

飲酒運転など悪質な運転を追放しよう

9/22

「秋の全国交通安全運動」街頭キャンペーン



▲広報活動に出発する白バイやパトカー

「秋の全国交通安全運動」期間に合わせ、村公民館前駐車場などで「交通安全街頭キャンペーン」が行われました。

最近、県道原町・川俣線では交通事故が多発していることから、この日は、南相馬警察署の松田善一署長をはじめ南相馬地区の交通安全事業主会や安全運転管理者協会の会長、南相馬区交通安全協会館分会員や交通安全母の会員、交通指導隊員、ライオンズクラブ、J A など31人が参加。



▲横断幕を掲げて安全運転を呼びかける参加者ら

街頭キャンペーンでは、南相馬警察署飯館駐在所員によって公民館駐車場へ誘導されたドライバーへ、参加者らがチラシや交通安全グッズ、ヤクルトなどを配りながら安全運転を呼びかけました。さらに、村の入口である八木沢と二枚橋地内においても、参加者らが「これより飯館村 交通事故多発！ スピードは控えめ！ 安全運転を促しました。」と書かれた横断幕を掲げ、交通安全を促しました。

また、今回は街頭キャンペーンとあわせて広報活動も行われ、南相馬警察署の白バイやパトカー計6台が村内を広報し、事故防止と安全運転を広く呼びかけました。

長寿を祝い「敬老会」



みんなのひろば

ここはみなさんが主役のひろばです。身近な話題をどんどんお寄せください。

■役場企画室 TEL42-1613

今年の村敬老会が、飯館中学校体育館にて行われ、約450人のお年寄りが参加しました。

招待者の対象年齢を年々引き上げていることから、今年の対象者は昨年より66人少ない74歳以上の1067人。

敬老会では、75歳以上を代表して菅野ハルヨさん（小宮）に、菅野村長から敬老祝い金が手渡されたのに続き、福島民報社と県老人クラブ連合会から、26



▲代表して敬老祝い金を受け取る菅野ハルヨさん

組の金婚夫婦を代表して、原田正一さん・タキさんご夫婦（深谷）に表彰状と祝品が贈られました。

また、村婦人会や相農飯館分校家庭クラブ、村老人クラブ連合会から、祝品がそれぞれ代表のお年寄りに贈られました。

最後に、参加者を代表して鳴原忠夫さん（飯樋町）から「健康に注意し、生き生きとした社会や地域づくりのため、自分たちが出来

る役割を果たしていきたい」と謝辞が述べられました。

引き続き行われた懇親では、7つの婦人会から趣向をこらした演芸が披露されたほか、立村50周年記念として本県出身の演歌歌手・紅晴美さんの歌謡ショーも行なわれるなど、会場は終始華やかな雰囲気になりました。



▲謝辞を述べる鳴原忠夫さん



▲楽しいステージを披露した紅晴美さん



▲草野2婦人会の演芸



▲大倉婦人会の演芸



村の金婚式

飯館村が誕生して、丁度50年が経ちました。

飯館村と大館村の名をとって生まれた飯館村ですから、人間で言えば「金婚式」に当たります。

金婚式の挨拶では必ず話をさせていただくのですが、50年前、今では考えられないような道路状況や農作業の仕方、そして暮らしぶりでした。それらを先人の汗と涙と努力によって今の村がつくれ、私たちが今こうして良い環境の中で過ごすことが出来るようになった訳です。

ですから、他の市町村の50周年記念のように体育館に集まってもいい、何人かに感謝状を...という式典にはしたくないものと考えていました。

私が考える、村として感謝状を差

し上げる方は全村民であり、苦勞のみで故人になられた皆様の家族の方々でありましょう。そのようなことから、先人の苦勞に感謝し、これからの50年を背負ってもらおう若人にも加わってもらい、村民が心一つにして新たなスタートの式典にするには、野球場で記念祭とするのが一番であろうと考えました。

区長さんをはじめ、多くの団体の皆さん、村民の一人ひとりの心の込もった協力によって、他の市町村では絶対に出来ない素晴らしい50年祭にさせていただきました。

本当にありがとうございます。

心より御礼を申し上げます。

これからの50年は、これまでの50年のように量の拡大（見えるもの）ではなく、質の拡大（生活の仕方や協力の仕方）になることでしょう。

「まっでい」の心で、愛してやまない私たちのふるさと「飯館村」を思う皆さんの情熱をもって、ダイヤモンド婚（60年）、プラチナ婚（75年）、そして100年祭につないでいきたいものです。

平成18年9月30日

飯館村長 菅野 典雄

飯館村総合防災訓練

有事に備えて
17訓練を実施！
9/3

今年の「飯館村総合防災訓練」は、草野小学校の校庭をメイン会場に行われ、消防団や関係団体、住民など830人が参加し、有事に備えて避難や応急・消火等の訓練を行いました。

この訓練は、村地域防災計画に基づき、毎年9月1日の「防災の日」に合わせて実施しています。

今回は、「宮城県沖を震源とする大きな地震が発生し、草野地区を中心に家屋の倒壊や火災、負傷者が発生した」との想定で行われました。

会場では、食糧供給訓練、応急手当訓練、初期消火訓練、倒壊家屋からの救出訓練など17項目にわたる訓練が行われ、参加者たちは消防署員の指示を受けながら、それぞれの訓練に真剣な表情で臨んでいました。



①役場内に設置された災害対策本部 ②初期消火訓練 ③一斉放水訓練 ④林野火災防ぎょ訓練 ⑤応急救護訓練 ⑥土砂くずれからの救出訓練 ⑦濃煙体験 ⑧障害物除去訓練



村消防団 秋季検閲式

村総合防災訓練後には「秋季検閲式」が行われ、消防団員や女性消防隊員、役場職員消防隊など230人が参加しました。

検閲式では、荒団長と菅野村長が「寒さと共に火災が発生しやすい時期を迎え、予防消防に一層努力していただきたい」とあいさつ。続いて、通常点検と分列行進の検閲が行われました。

団員らは、予防活動への決意を新たにしていました。



▲ 検閲する菅野村長ら

安全・安心な暮らしを守る

9/16

小宮行政区 住宅用火災警報器を全戸に配布



▲ 住民へ警報機を交付する渡辺会長（写真右）

小宮防災会（渡辺守男会長）では、今年6月1日から施行された新築住宅への住宅用火災警報器設置の義務化に伴い、自主防災会の事業として地区内全戸

（125戸）に住宅用火災警報器（煙感知器）を2個ずつ無償で配布しました。

交付式は区の臨時総会後に行なわれ、渡辺会長から住民へ警報器が交付されました。行政区が無償で警報器を交付するのは、県内では初の試みです。

なお、高齢者など取り付けが困難な世帯は、地元消防団員が取り付けることにしています。

※住宅用火災警報器の既存住宅への設置は平成23年5月31日までに完了することになっています。

体育館内に響く元気な声

9/17

草野・飯樋幼稚園「運動会」



▲ 3歳児のかけっこ（飯樋幼稚園）

草野・飯樋両幼稚園の運動会が行われ、園児たちがダンスやかけっこ、親子競技などの種目に元気に参加しました。

今年は園庭の状態が悪く、両園とも小学校体育館での実施となりましたが、会場には家族や地域の方たちがたくさん詰めかけ、元気いっぱいに参加する園児たちへ大きな声援を送っていました。



誕生おめでとう

赤ちゃんのなまえ

親の氏名

行政区

原田 湊くん	広和・麻里子	深谷
細山千咲希ちゃん	裕一・陽子	飯樋町
佐藤瑛汰くん	裕也・由紀子	二枚橋・須萱
大矢陽翔くん	真也・理恵	二枚橋・須萱

すくすくと元気に育ってね

結婚おめでとう

氏名

行政区

丸藤 勉	佐須
佐藤 直美	二枚橋・須萱
北原 経博	宮内
山田 美幸	伊丹沢

いつまでもお幸せに

おくやみ

氏名

年齢

行政区

齋藤 トメ	82	飯樋町
阿部 幸子	51	前田
大村 茂義	82	関沢
池田 六郎	68	大久保・外内
青田 健一	31	大倉
佐藤 次男	76	上飯樋
伊藤 彦之助	74	関沢

ご冥福をお祈り申し上げます

（8月21日から9月20日までに届け出のあったものを掲載）
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出てください。

ひとのうごき

（平成18年9月1日現在）

人口	今月 (前月比)	昨年同期
男	3272人 (+10人)	3345人
女	3303人 (+9人)	3399人
計	6575人 (+18人)	6741人
世帯数	1747戸 (+7戸)	1878戸

◆◆ 8月1日～31日までの人口動態 ◆◆
転入 32人 転出 9人
出生 2人 死亡 7人

（平成17年国勢調査に基づき増減された現住人口）
※昨年同期は、平成12年国勢調査に基づく現住人口